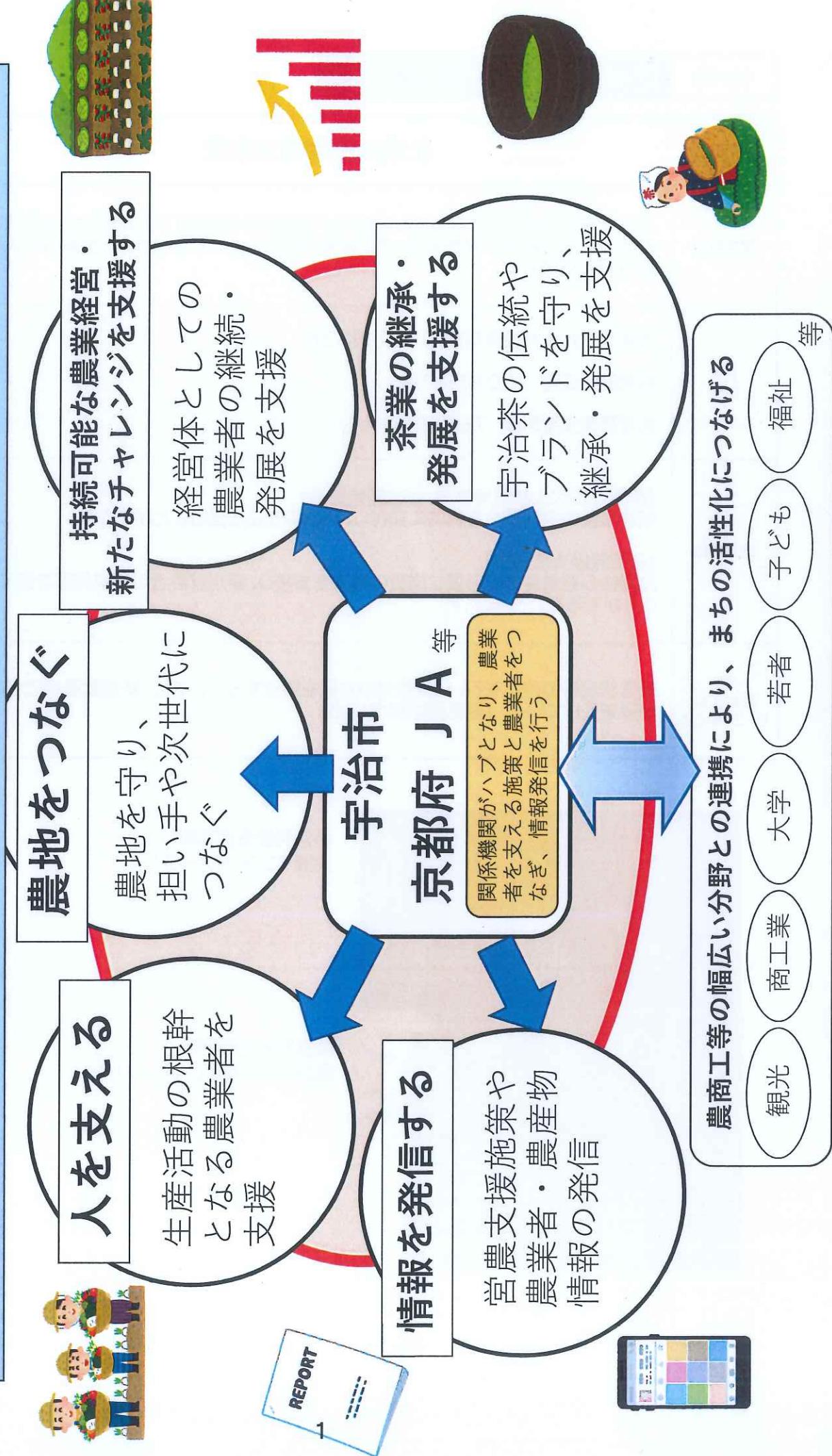


(1) 農業振興施策の取組状況について

宇治市の農業を支える「5つの柱」

第6次総合計画第1期中期計画
重点施策3 活力あふれる産業振興と未来への投資
持続可能な農林業の実現 / 農業の継承・発展

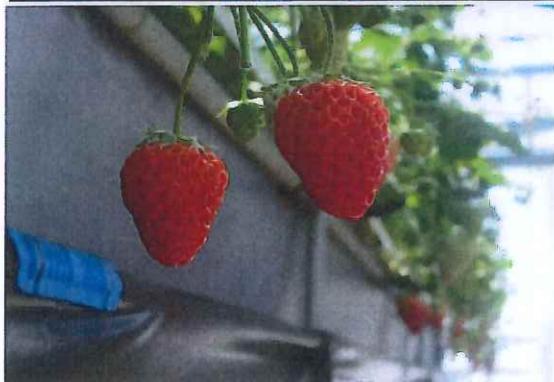
農業の持続的な発展に向け、農業者人口の減少や耕作放棄地の増加等の課題
に向き合いながら、5つの柱とともに施策を推進していきます



| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | 新規就農者確保事業 |
| 事業概要 | 次世代を担う農業者となることを志向する就農時49歳以下の者に対し、経営開始時の早期の経営確立を支援。また経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組を支援する。 |
| R5 実績 | 農業次世代人材投資事業 150万円×3件 経営開始資金 150万円×1件 経営発展支援事業 750万円×1件 |
| 事業効果 | (農業次世代人材投資事業、経営開始資金) 就農直後の経営確立を目的に交付し、経営の安定を図ることができた。 (経営発展支援事業) 就農後の経営発展に必要な施設の導入を支援し、新規就農者の経営発展を図ることができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 就農状況等の確認を行い、就農者の支援を継続するとともに、新規就農希望者の相談を受けている。(経営開始資金:2名) |



経営発展支援事業
高設ベンチ(イメージ)

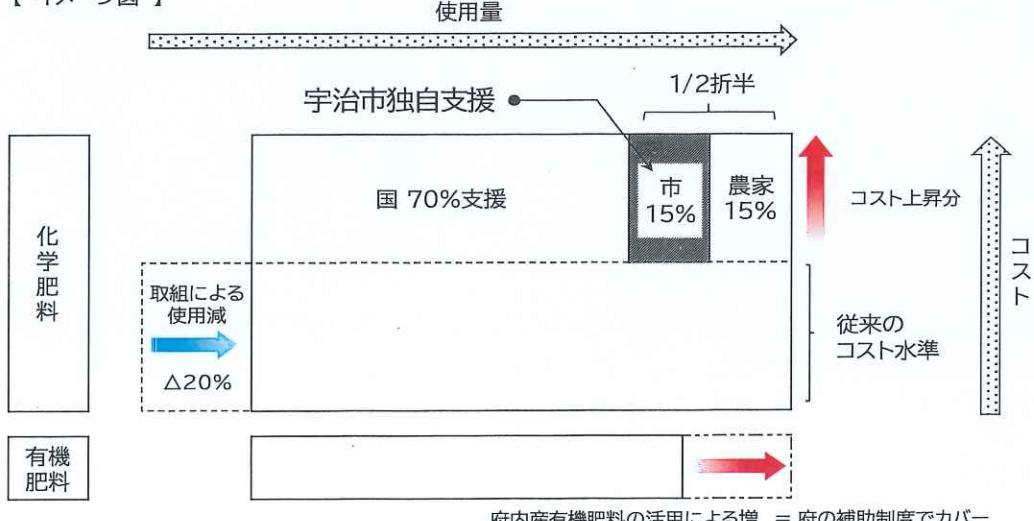


経営発展支援事業
高設ベンチ栽培(イメージ)

| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | 働きやすい農業支援事業 |
| 事業概要 | 労働力不足の解消及び規模拡大を推進するため、労働環境改善のトイレ、更衣室、休憩所、手洗場などの施設整備を支援する。 補助率1/2以内 上限100万円 |
| R5 実績 | 農地に簡易の汲取式トイレを1か所設置 |
| 事業効果 | 露天での農作業にあたって、個室独立式のトイレを設置することにより、農業従事者の衛生面および安全面について労働環境が改善され、繁忙期の重要な働き手の確保につながった。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | ・簡易汲取り式トイレ2か所設置済み ・更衣室整備中 |

| | |
|------------------------|---|
| 事業名 | 肥料価格高騰対策事業 |
| 事業概要 | <p>海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用などの取組を行う農業者に肥料コスト上昇分の一部を支援する。</p> <p>補助額：国の肥料価格高騰対策事業（＝肥料価格の上昇分の7割支援）の自己負担分の2分の1（＝15%）を上限として、<u>市独自の上乗せ支援</u></p> <p>※国事業と市事業が重複した場合、いずれかの補助額が調整される場合あり。</p> |
| R5 実績 | 73件 |
| 事業効果 | 持続可能な農業への取り組みを進める農業者の農業経営に及ぼす影響を緩和させ、経営改善への支援につながった。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | ・令和6年度以降についても、国や京都府の動向を注視しながら、農業者が安心して営農を続けることができるよう支援する。 |

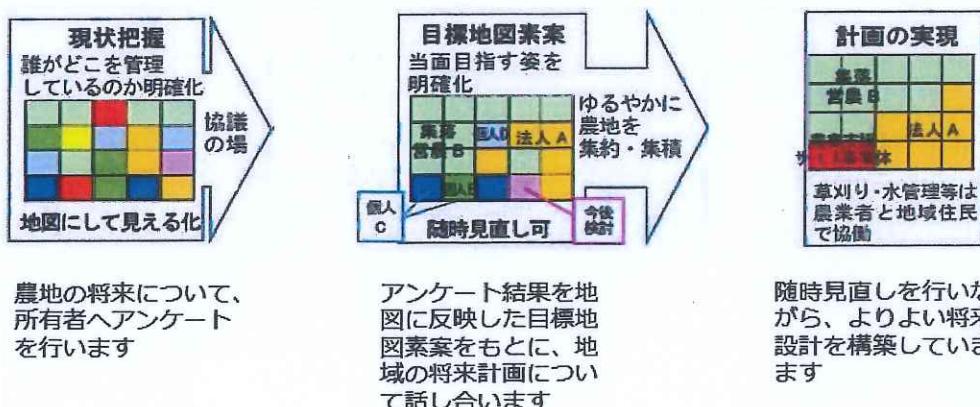
【イメージ図】



国：化学肥料の価格高騰への支援] 市は国の上乗せ支援をすることで、次期作にさらに安心
 府：府内産有機肥料への転換促進] して取り組むことができる環境を整備する

| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | 農地中間管理事業 |
| 事業概要 | 農業の生産性を高めて競争力を強化し、担い手への農地集積・集約化を進めるため、京都府農地中間管理機構が農地の中間受け皿となり事業を実施する。市町村は機構からその業務の一部を受託し、市が窓口となって貸し手や借り手との調整を行い、担い手への農地集積・集約化等を行う。 |
| R5 実績 | 貸借事業 貸付者数:4名 貸付面積:0.85ha(9筆) ※連絡調整会議を2回開催しマッチングを行った ※特例事業(売買)は実績なし ※これまでの集積状況(平成26年度から実施。令和5年度実績を含む) →貸付者数:49名 貸付面積18.18ha(143筆) |
| 事業効果 | 集積・集約化により分散錯囲の解消、中核的担い手の農業経営の効率化が図られ、また耕作放棄地の発生防止・解消に寄与した。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 貸借事業 相談者数:3件 貸付面積:0.60ha(4筆) ※連絡調整会議を開催しマッチング予定 特例事業(売買) 相談者数3件 売買面積:0.44ha(5筆) |

| | | |
|------------------------|---|--|
| 事業名 | 地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画) | |
| 事業概要 | 高齢化・人口減少が本格化し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、農業者等による協議を踏まえ、地域農業のあり方や農地利用の姿を明確化した地域計画を策定する。 | |
| R5 実績 | <p>地域計画策定に向けたアンケート調査を実施</p> <p>[アンケート回収率](最終3/12時点) 総数 412通/898通 45.8% 筆数 1,726筆/3,119筆 55.3%</p> | |
| 事業効果 | 地域計画を策定のため対象農地所有者(市内外)に対して、将来の意向等アンケートを実施し、農地所有者の耕作意向を知ることが出来た。 | |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 令和6年6月にアンケート結果を地図に落とし込み現況地図を作成した。また、現況地図を基に各地域での協議の場を開催し、計画(本体)の作成を進めている。 | |



みんなで考える 地域の営農

～「地域計画」の策定・実現を目指して～



「地域計画」とは？

地域農業を維持するために、誰が・どこの農地で・どんな作物を・どのように栽培するのか。

地域農業の将来の在り方について地域のみんなで話し合い、地域のみんなで作り上げていく将来計画のことです。

「京力農場プラン」が「地域計画」に変わります！

| 京力農場プラン | | 地域計画 |
|---------|-------------------|---|
| 目的 | 農地を集積していく将来方針 | 地域農業の将来の在り方の計画 |
| 対象 | 中核的担い手 | 農業を担う者 = 担い手(効率的・安定的な経営) + 多様な経営体 + 受託を受けて農作業を行う者 |
| 方法 | 農地を集積していく将来方針を文章化 | 農業を担う者ごとに利用する農地を地図 (目標地図)に示す |
| 取扱 | 地域計画が策定されるまで有効 | 令和7年3月までに策定(以降、隨時見直し) |

京力農場プランの目的は「地域農業における中核的担い手の明確化と農地集約化に係る将来方針の作成」でしたが、地域計画では「地域内の農業を担う者(全ての農業者)」について現状と10年後の経営作目と経営面積を一覧にして、農地1筆ごとに将来の利用者を明確化した「目標地図」を新たに作成することになりました。

地域計画について⁷、詳しくは裏面へ

地域の農業では、高齢化や人口減少により農業者の減少や荒廃農地が拡大し

農地が適切に利用されなくなることが課題とされています。

京都府では、みなさんと一緒に関係機関（市町村・農業委員会・農地バンク・JA・土地改良区など）と

協力し課題解決に向けた「地域計画の策定とその実行」の推進に取り組んでいます。

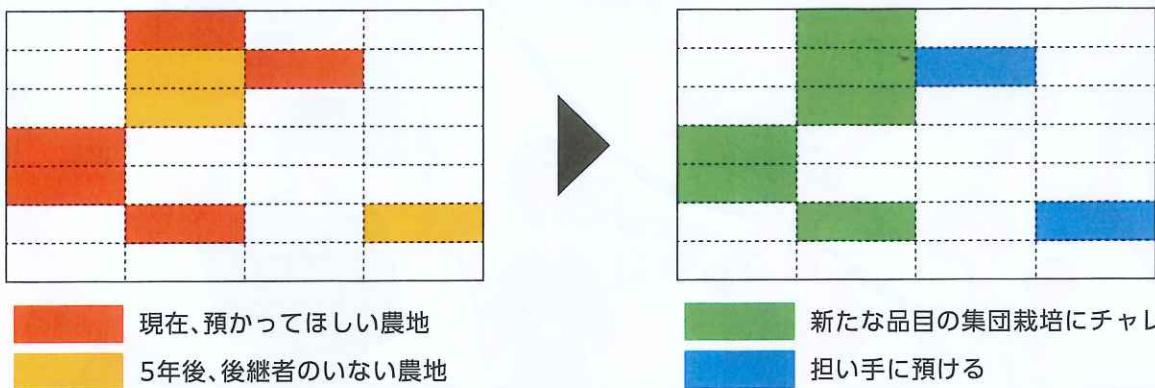
地域の農業の明るい未来を目指して、地域計画をみんなで話し合いましょう。

地域計画は「地域営農の未来予想図」

地域計画は、地域の農業者等の話し合いに基づき、「地域農業の将来の在り方」をまとめた「計画書(本体)」と農地1筆ごとに将来の利用者を明確化した「目標地図」をセットで合意決定し、市町村が公表するものです。

「目標地図」は農業者や地域のみなさんの話し合いにより策定されます。おおむね10年後を見据え、担い手・農地所有者・地域住民などを交えて話し合うことが重要です。10年後の目標が難しい場合は、まずは1~2年後の未来に向けて「目標地図」を作ってみましょう。

例えば… 話し合いの中で明確になった後継者のいない農地を活用して、新たな品目の作付けに取り組む。



地域のことを、地域のみんなで考えてみよう！

話し合いには今後、地域で営農または生活していく後継者などの若い方や女性の参加が大切です。

ぜひ、職業や年齢・性別などの垣根を超えて話し合ってみてください。

担い手がいない地域では、地域計画にその旨を記載し、地域外から新たに農業を担う人を呼び込むために活用しましょう。



「地域計画」を策定すると、国や京都府の支援策も使いやすくなり
目指したい地域の農業の実現に役立つ手段が広がります！

みなさんの地域でも「地域計画について話し合いたい」とお考えの際には
お住まいの市町村・お近くの農業委員さん・農地利用最適化推進委員さんへご相談ください。



| | |
|------------------------|---|
| 事業名 | 環境循環型農業促進事業 |
| 事業概要 | 規格外農産物や生産工程での残渣などを堆肥等に有効活用することで循環型社会に沿った新たな生産形態の実現を目指し営む活動を支援する。 補助率1／2 補助上限 販売農家:25万円、団体:50万円 |
| R5 実績 | R6新規事業 |
| 事業効果 | R6新規事業 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 販売農家より相談受付中。 早期に事業実施できるように情報共有を行っている。 |

| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | ジャンボタニシ対策支援事業 |
| 事業概要 | スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)による水稻の食害が発生している状況を踏まえ、水稻農家が行う対策への支援として薬剤購入費を補助する。 補助率1/3以内（同一人上限10万円） 農林水産省登録薬剤中ジャンボタニシの防除・殺害を目的としたものに限る。 |
| R5 実績 | 申請件数： 4件 申請人数： 33名 |
| 事業効果 | 水稻農家が行う対策費用に対する支援することで、ジャンボタニシの駆除に寄与することができた。 農地所在の市内外ではなく、宇治市在住農家の薬剤の購入費に対して支援することにより、宇治市の農業者に対し、より直接的に支援することができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 申請件数： 2件 申請人数： 2名 |

案内チラシ



| | |
|------------------------|---|
| 事業名 | 農業用施設等導入チャレンジ事業 (園芸作物用施設整備事業) |
| 事業概要 | 市内での農業用施設の新規設置経費や、JA事業によるパイプハウスのリース利用経費を補助し、農業者の新たなチャレンジ、営農活動を支援する。 新規設置(国・京都府補助の上乗せ) 補助率1/4以内かつ国・府の1/2以内かつ合計3/4以内 補助上限額300万円 リース利用 補助率1/2 補助上限額4万円/1a |
| R5 実績 | リース利用経費補助4件 14棟 37.584a |
| 事業効果 | リース利用経費の補助によって若手農家等の負担を軽減し、安定した農業経営を図ることができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | リース利用継続中 |

リース利用しているパイプハウスの写真



| | |
|----------|---|
| 事業名 | 農業用施設等導入チャレンジ事業 (新規水源確保支援) |
| 事業概要 | 井戸の掘削費用等、新規水源確保の整備にかかる経費を補助し、高収益作物への転換等を支援する。 補助率1/2以内 補助上限額50万円 |
| R5 実績 | 井戸2か所を新設 |
| 事業効果 | 年間を通して安定した水源を確保することにより新たな園芸作物等の栽培拡充につながる。 |

井戸設置の様子



| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | スマート農業等導入チャレンジ事業 |
| 事業概要 | <p>ICT技術を活用した省力化や品質向上・增收効果が期待できるスマート農業の取組や新しい技術等の導入など、宇治の農業者の新たなチャレンジを積極的に支援する。</p> <p>○補助率・補助上限額 ①国・府制度加算型(国や京都府の支援制度を活用する場合) 補助割合:国・府の補助額の2分の1以内 (国・府の補助額含む補助総額が 対象経費の4分の3以内であること) 補助上限額:200万円</p> <p>②市単独型(他の支援制度の活用がない場合) 補助割合:対象経費の2分の1以内 補助上限額:50万円 ※リースの場合は上限20万円(R6年度から)</p> |
| R5 実績 | 0件 |
| 事業効果 | 支援に結び付いたもの以外にも問合せは受けており、農業者の期待の高さがうかがえる。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 相談受付中 |

| | | | |
|------------------------|---|--|--|
| 事業名 | 良質米生産強化支援事業 | | |
| 事業概要 | <p>やましろ産米が食味ランキングで「特Aランク」を獲得できるようにしていくことがJAやましろ第3次農業チャレンジプランでも掲げられていることから、特別栽培米やこだわり米などの良質米の生産強化のための取組を実施する市内農業者を支援する目的で、市内のJAに出荷した米1袋(30kg)あたり500円を補助する。</p> <p>支援の仕組み:</p> <pre> graph TD A[農業者] <--> B[JA] B <--> C[市] C <--> A style A fill:#fff,stroke:#000 style B fill:#fff,stroke:#000 style C fill:#fff,stroke:#000 </pre> | | |
| R5 実績 | <p>申請農家 43件(JAより一括申請) 特栽米87袋、こだわり米7,321袋、計7,408袋</p> | | |
| 事業効果 | <p>良質な米の生産に向けて、良質米の生産取組を実施する農業者を支援することができた。</p> | | |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | <p>令和6年度以降についても、気候変動を加味しつつ国や京都府の動向も注視しながら、農業者が積極的に良質米の生産ができるよう、市として支援していく。</p> | | |

稲穂の写真



| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | 農業生産性等向上支援事業 |
| 事業概要 | 生産コスト上昇分の農産物への価格転嫁が難しい仕組みの中、物価高騰対策として、生産性の向上、効率化、省エネ化等を目的とした資材・機器の導入に要する経費に対して支援する。 対象経費の1/2以内 補助上限20万円 |
| R5 実績 | R6新規事業 |
| 事業効果 | 生産性の向上、効率化、省力化、高収益化等を図る資材・機器等の導入に対して支援することで、市内農家の安定的な農業経営を支える。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 申請件数:25件 ※現在も二次申請を受付中(9/20まで) 申請の具体例: 軽量の充電式草刈り機の導入 滴灌性が高いビニールへの張り替え 生花の葉落とし機の導入 品質向上のため低温冷蔵庫の導入 選別計量機を導入 苗箱洗浄機を導入 鶏用薬液・肥液投入器の導入 自動式一輪車の導入 畝間に穴を開ける機器(穴あけドリル)の購入 等 |

一次での導入例
アースオーガ(穴あけドリル)



| | |
|------------------------|--|
| 事業名 | 高品質茶ブランド力強化事業 |
| 事業概要 | <p>市内の茶生産者団体等が品質向上又は生産性向上、ブランド力強化のために行う事業に要する経費に対して支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高品質茶推進事業 ・優良茶園振興事業 ・宇治茶海外輸出支援事業 |
| R5 実績 | <p>①「優良茶園振興事業」の拡充 宇治種および市が指定するその他の品種(きらり31、さえみどり)への改植、新植、茶園拡大の事業を実施した場合、現状の補助率1/2から3/4へ拡充した。 対象者 4件(全4件)</p> <p>②「高品質茶推進事業 手摘み茶推進対策」の拡充 標準事業費を200万円から300万円に拡充した。 宇治市茶生産組合にて新たに「お茶摘みさん募集のぼり旗」を作成した。</p> |
| 事業効果 | <p>①市場価値の高い宇治種および品評会上位種への新改植を促進することで、生産者の収益性の向上およびてん茶の部および玉露の部における産地賞獲得への後押しとなることが期待できる。</p> <p>②お茶摘みさんの人材確保は喫緊の課題であり、宇治市茶生産組合がお茶摘みさん募集の広報をさらに強化できるよう支援ができた。</p> |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶海外輸出支援事業(拡充) :申請2件 ・お茶摘みバンク開設(新規) :登録22件、マッチング7件 |

手摘みの様子



覆下茶園



| | |
|------------------------|---|
| 事業名 | 市民茶摘みのつどい |
| 事業概要 | 市民の方に茶摘みを体験してもらうことにより、歴史と伝統のある宇治茶をより身近に感じてもらい、親しみをもっていただくことを目的に開催する。 |
| R5 実績 | 開催日：令和5年5月14日(日) |
| 事業効果 | 新型コロナウイルス感染症の影響により参加人数を200名に限定した。参加された幅広い世代の方に、実際に茶摘みを体験することにより宇治茶に親しみを持つていただくことができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 開催日：令和6年5月12日(日) |

令和6年度の様子



| | |
|---------------------|---|
| 事業名 | 市内産宇治茶PR事業 |
| 事業概要 | 宇治茶は広く知られていても、「市内産」宇治茶の特徴を知らない方が多く、ここを積極的にPRしていくことが大きな課題であった。そのため、伝統的な「覆下栽培」や「手摘み」に焦点を当てて、市内産宇治茶の良いところを目で見て知っていただくためのツールとすべく、市内産宇治茶のPR動画を作成した。 |
| R5 実績 | 以下の動画を令和5年度に作成。 ① 市内産宇治茶PR動画(覆下栽培、手摘み、茶工場等、全体的なPR動画) ② お茶摘み紹介動画(お茶摘みの仕方を紹介した動画) ③ ①の動画(約6分)のショート版(イベント等で活用) ④ ①～③の動画の英語翻訳版(関西万博のインバウンド向け) |
| 事業効果 | 茶生産者の皆さま、お茶摘みの皆さまにご協力をいただき、市内産宇治茶をPRするためのツールを作成することができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | 宇治市公式YouTube「宇治市ちはや茶んねる」にて公開中 各イベント出展時に大型モニターにて上映 (現時点で1.1万回再生) |



| 事業名 | 宇治茶ブランド強化推進プロジェクトチーム |
|------------------------|---|
| 事業概要 | <p>宇治茶とりわけ、市内産宇治茶の発展に向け、各部局の取組の連絡調整を円滑に行うことにより、総合的かつ計画的に事業に取り組むことを目的に宇治茶ブランド強化推進プロジェクトチーム(以下「宇治茶PT」という。)を令和5年度より設置。</p> <p>市内産宇治茶のブランド力強化に向けて、茶業の振興や宇治茶の魅力発信等の取組を積極的に展開する。</p> |
| R5 実績 | <p>① 全国・関西茶品評会における産地賞受賞の関連事業</p> <p>⇒ 全国茶品評会の産地賞受賞が決まった8月25日夕方に、市役所の1階ロビーにて、生産者および市関係者が集まり、産地賞受賞記念セレモニーを初めて実施し、受賞を盛り上げた。</p> <p>⇒ 産地賞受賞を祝うのぼり旗、横断幕の作成 市役所内ののぼり設置や市役所1・2階の職場に卓上のぼりを設置</p> <p>② お茶摘みさんへの感謝状贈呈</p> <p>⇒ 高品質な市内産宇治茶の一翼を担うお茶摘みさんへ3月1日開催の市政功労者表彰式にて感謝状贈呈を決定 お茶摘みに30年以上従事し、現役の方を対象</p> |
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> 農林茶業課のみではなく、各課の強みを活かした魅力発信を行うことができた。 産地賞受賞記念セレモニーの初めての実施など、市役所職員に対して市内産宇治茶へ意識向上を図れた。 組織横断的に情報共有を図ることで、お茶摘みさんの人材確保のための新たな道筋をつくることができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | <ul style="list-style-type: none"> PT所属課の取組の中で、宇治茶に関連付けた新規事業の創設や既存事業の拡充について検討を行っている 5/10新規採用職員研修と合わせ、PTメンバーも茶農家さんのもとで茶摘み体験 8/30の全国茶品評会結果発表の日に、産地賞受賞が決まれば、市役所1階ロビーにて産地賞受賞セレモニーを開催予定 |

宇治茶PT R5活動実績



宇治茶PT茶摘み研修4/27



卓上のぼり



のぼり・横断幕(祝賀会)



産地賞受賞記念セレモニー8/25



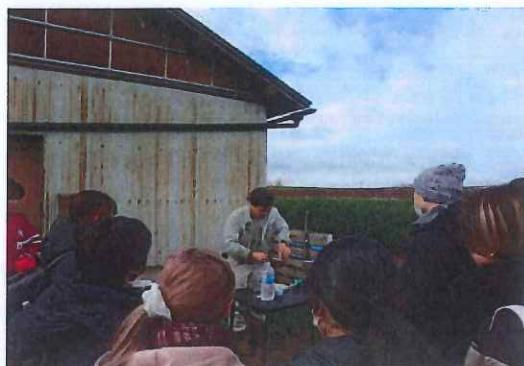
感謝状贈呈3/1

| | |
|---------------------|---|
| 事業名 | 農業情報発信事業、京都フードテック構想連携促進事業 (地産地消の推進など) |
| 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> 地元農産物をPRし消費拡大を図るため、JR宇治駅で直売会「山城マルシェ」を開催する。 UJIアグリメールや市政だよりの特集などで農業情報を発信する。 京都の食文化や高い栽培技術と最先端技術を融合した京都ならではのフードテックの取組を通じて、農林水産業を含む食関連産業の課題を解決し、成長産業化を図ることを目指す「京都フードテック基本構想」と内容に連携した取組を行う。 |
| R5 実績 | <ul style="list-style-type: none"> 山城マルシェ(京都府共催) 6回 UJIアグリメール 5回 市政だより2月1日号 農園見学会の開催 2月22日(木) 京都フードテック基本構想シンポジウムの開催(京都府共催) 2月27日(火) |
| 事業効果 | 地産地消の推進、市内産農産物のPRを図ることができた。 |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | <ul style="list-style-type: none"> 山城マルシェ 7回(予定含む) UJIアグリメール 1回(5月27日発信) |

山城マルシェ



農園見学会



フードテック シンポジウム



| | | | |
|----------|--|----------------------|-------|
| 事業名 | 宇治あぐりPR委員会 | | |
| 事業概要 | 各生産組合や農林業関係団体・機関が、特産品の販売や各種の企画等を通じて、各種イベント来場者に農林業に対しての親しみを持っていただく機会を創出するとともに、市内産の農産物等の販売促進を図る。 自らのイベントで人を集めのではなく、人が集まるイベントや場所で実施。 | | |
| R5 実績 | 実施日 | イベント名 | 出展団体数 |
| | 4月2日 | お花見市場一般開放 | 1 |
| | 4月29日 | 花と緑のキャンペーン 緑のウォークラリー | 1 |
| | 6月15日 | やましろの恵の米 おにぎり試食会 | 1 |
| | 8月26日 | 親子で体験「冬大根の種まき・収穫」 | 1 |
| | 10月9日 | アクトパル秋まつり | 6 |
| | 8月26日 | 秋の市場一般開放 | 1 |
| | 10月28日 | ハロウィンパーティ 2023 | 1 |
| | 10月29日 | 親子で体験「冬大根の種まき・収穫」 | 1 |
| | 11月5日 | 六徳健康フェスタ | 2 |
| | 11月23日 | 紅葉フェスタ ウォークラリー | 1 |
| | 12月2日 | J Aまつり | 3 |
| | 12月2日 | 近畿歴史まちづくりサミット | 1 |
| | 12月17日 | う一ちゃフェスタ | 1 |
| | 3月31日 | お花見市場一般開放 | 1 |

アクトパル秋まつり



JAまつり



六徳健康フェスタ



| | |
|------------|---|
| 事業名 | 農業情報発信事業 |
| 事業概要 | <p>①農業者＊市内事業者マッチング商談会：飲食業等、市内農産物の新たな直売販路となる業者と、市内農業者の対面方式による商談会を開催した。</p> <p>②市内で生産された農産物について、消費者や実需者にわかりやすく明示し、他地域産との区別化を図るため、明示するシールを作製・配布する。</p> |
| R5 実績 | <p>①8月9日開催 農業者8名、事業者11名が参加 マッチング実績：2件</p> <p>②3月にデザイン決定、市内農家等に無償配布の申請受付開始</p> |
| 事業効果 | 生産者と実需者の新たなつながりができた。商談成立とはならない場合でも対面により貴重な意見交換が行えたとの感想もいただいた。 |
| R6 進捗状況 | <p>①7月29日開催 農業者9名、事業者12名が参加</p> <p>②順次、市内農家等に配布中(R6配布実績：400枚)</p> |

商談会の風景(R6.7.29)



市政だより特集記事

市政だより特集記事

マッチング商談会

農業者×事業者

京野菜のうち×カオカタリー

小山農園 × tomarico

5 6



広報 うじ

February
2/1
第1929号



宇治を 食べよう!

- 02 特集
- 10 宇治市災害廃棄物処理計画を策定しました!
- 11 宇治川マラソン大会
- 12 紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト
「うじの生活おうえんクーポン」の販売・使用期間を延長します

宇治を食べよう!

宇治では、巨椋池干拓田を中心とした水稻や、都市近郊の立地を活かした野菜等の生産が行われています。今号では、宇治で生産される農作物を食べてみませんか?



豊かな土地を行き、食を生み出す
農業は、私たちの生活の礎となる産業
です。

担い手不足や気候変動など厳しい
状況の中、努力や創意工夫を繰り広げる
農家たどりは大変強く存在します。
宇治市では、安定した生産活動や
新規就農への支援、持続可能な経営の
ための新たなチャレンジへの支援等、
農業を支える5つの柱に沿って農業
振興に取り組んでおり、ハウス設置補
助の拡充や良質米の生産奨励等に今
年度から取り組むなど多岐にわたる
施策の充実強化に努めています。

また、地域に強調して、次世代の担
い手への農地継承等、地域農業の将来
像を想定した計画策定を進めています。

農業・商業・観光の連携による地産
地消をはじめ、農業から広がる多様
な可能性の発展を目指して、今後も
様々な取り組みを行ってまいりますの
で、市民の皆様には、ぜひ新鮮な地元
の農産物を手に取っていただきたい
と思います。

宇治市長 松村淳子

山重ファーム

親子2代でこだわりの米を 山城産ヒノヒカリ

手を掛けた良いものを

農業は、忙しい時期は休みなしです。夏は朝4時から畑に出て、日が昇ると同時に作業を始めることがあります。しかし、誰かに指示されてするわけではなく、手を掛けたらその分、良いものが出来るとひときわやりがいを感じます。

朝採ったものを その日のうちに

宇治の農業は、都市近郊型です。
市場が近く、鮮度の高い作物を出
荷出来るので、皆さんに美味しい
ところに食べていらただけるといつと
ころが一番のメソッドだと思います。
ブロッコリーなどの野菜も生産
しています。宇治で丹精込めて作
った農産物を、地元の方々にわざわざ食
べていただきたいです。

「山城産ヒノヒカリ」

三社日本穀物検定協会が実施
している「米の食味ランキンギ」
で2年連続最高位ランクの「特
A」を獲得。



「山城産ヒノヒカリ」はここで買えます

事前連絡の上、JA京都やましろ各支店へ
中宇治支店／☎22-1241、橋島町大町13
西宇治支店／☎21-2138、小倉町久保52
東宇治支店／☎32-2550、五ヶ庄西浦41-1

おいしいお米や野菜
つくるために

犬の散歩等で農地(あぜ道含む)に無断で立ち入らないようにしましょう。農地は私有地であり、また、靴の裏に付着した害虫や病原菌などが土壤に残り、農作物の成長等に影響を及ぼす可能性があります。農業で使う肥料においても、作業音への理解もお願いします。

地域の農業の発展を助け

「特に、2年連続で
獲得することこれが幸い
皆さんもぜひお買いください！」

丹波篠山支店
中宇治支店
西宇治支店

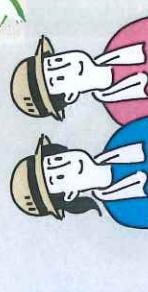


JA京都やましろ中宇治支店
支店長 中井謙さん

農業者×事業者

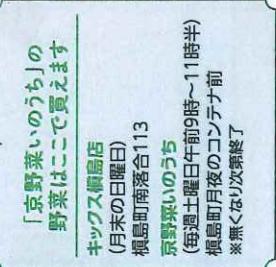
マッチング商談会

地元食材を使いたい



京野菜いのうち × プリオファクトリー

京野菜いのうち 代表 井内徹さん



宇治を
もっと盛り上げたい

農家は日々生産に追われる中で
多く、事業者の方とのつながりがなくとも
なかなか出来ません。

マッチング商談会は事業者の方とつな
がる中で良い機会となりました。
また、農家同士の良い情報交換の場所
ともなりました。

より多くの人に宇治の新鮮な野菜
の美味しさを知つていただき、宇治が
もっと盛り上がつてほしいと思います。
飲食店の方々や、消費者の方々と、
顔が見える関係を大切にしています。

丹精込めて作った米や野菜を、得
した上で買ってもらいたい、喜んでもらえる
声ですが自分たちの仕事だと思っています。

プリオファクトリー 三浦
瀬中 道也さん



新鮮な食材で美味しい
料理を提供したい

マッチング商談会では、様々な食材
の生産者の方々を知る機会が出来て、
とても良い機会となりました。直接生
産者さんとつながる機会になりましたが、
新鮮な食材を安く手に入れることが出来
る機会が出来ます。

これからも宇治市の食材を使い、素材
を活かした料理を提供出来ればと思います。
皆さんにおせち一度食べに来てじ
たなさ、実際に味わってもらいたいです。



プリオファクトリー
瀬中道也
25-0800

地元食材を使いたい

マッチング商談会



小山農園 × tomarico

小山農園 代表 小山貴裕さん



社会貢献をしながら
農業したい

昨年12月から「ークロー(クル
ー)」という活動を始めています。「新鮮
な野菜を地域の皆さんに食べてもらひ
たい」。野菜を地域の皆さんにつながる
場をつくりだす」いう気持ちから、小
学生が手作り100円で食事を提供し
ています。桜島地域福祉センターで、
第2水曜日に行っています。無理をし
ない範囲で、社会貢献をしながら農業
を継がせたりと恩っています。

地元宇治の食材を使いたい

マッチング商談会に参加し、小山
さんをはじめ、相子や耶美、地元の生
産者さんたちが手作り料理を作りました。
宇治でお昼をやるからこそ、地元の
食材を使いながら作つてしましました。そ
うする感じで、宇治がやがて注目される
街になるきっかけにはすれば嬉しいです。

これからも料理を介して宇治の
良さを伝えていきたいです。



tomarico
苑道隼田1
39-7476

地元の事業者と
つながりたい

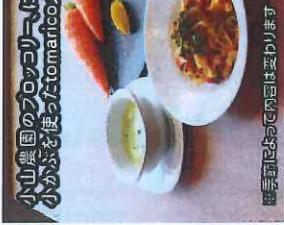
マッチング商談会



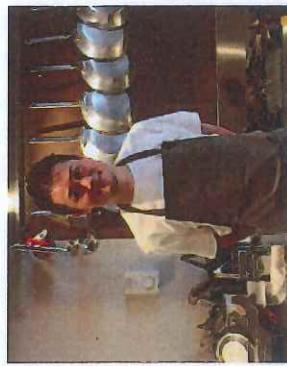
トマリコ × tomarico



小山農園のフルーツを使った
小山がぶとくらべtomarico



大久保友里子さん
オーナーシフ



地元宇治の食材を使いたい

マッチング商談会に参加し、小山
さんをはじめ、相子や耶美、地元の生
産者さんたちが手作り料理を作りました。
宇治でお昼をやるからこそ、地元の
食材を使いながら作つてしましました。そ
うする感じで、宇治がやがて注目される
街になるきっかけにはすれば嬉しいです。

これからも料理を介して宇治の
良さを伝えていきたいです。



tomarico
苑道隼田1
39-7476

地元食材を使いたい

マッチング商談会



トマリコ × tomarico



社会貢献をしながら
農業したい

昨年12月から「ークロー(クル
ー)」という活動を始めています。「新鮮
な野菜を地域の皆さんに食べてもらひ
たい」。野菜を地域の皆さんにつながる
場をつくりだす」いう気持ちから、小
学生が手作り100円で食事を提供し
ています。桜島地域福祉センターで、
第2水曜日に行っています。無理をし
ない範囲で、社会貢献をしながら農業
を継がせたりと恩っています。

地元宇治の食材を使いたい

マッチング商談会に参加し、小山
さんをはじめ、相子や耶美、地元の生
産者さんたちが手作り料理を作りました。
宇治でお昼をやるからこそ、地元の
食材を使いながら作つてしましました。そ
うする感じで、宇治がやがて注目される
街になるきっかけにはすれば嬉しいです。

これからも料理を介して宇治の
良さを伝えていきたいです。



tomarico
苑道隼田1
39-7476

地元食材を使いたい

マッチング商談会



トマリコ × tomarico



社会貢献をしながら
農業したい

昨年12月から「ークロー(クル
ー)」という活動を始めています。「新鮮
な野菜を地域の皆さんに食べてもらひ
たい」。野菜を地域の皆さんにつながる
場をつくりだす」いう気持ちから、小
学生が手作り100円で食事を提供し
ています。桜島地域福祉センターで、
第2水曜日に行っています。無理をし
ない範囲で、社会貢献をしながら農業
を継がせたりと恩っています。

地元宇治の食材を使いたい

マッチング商談会に参加し、小山
さんをはじめ、相子や耶美、地元の生
産者さんたちが手作り料理を作りました。
宇治でお昼をやるからこそ、地元の
食材を使いながら作つてしましました。そ
うする感じで、宇治がやがて注目される
街になるきっかけにはすれば嬉しいです。

これからも料理を介して宇治の
良さを伝えていきたいです。



tomarico
苑道隼田1
39-7476



ややしとカット野菜の製造メーカー 山都産業

Interview

豊富で良質な水に恵まれた
宇治で先進のハイテクロジーを
使ってもやしを生産

新鮮で安全なもやしを宇治から皆さんの食卓へ

山都産業では、一口約50㌘のややしを300㌧日本のみなしで生産しています。輸送の面でも非常に立地条件に恵まれた環境の中で生産しているため、市内や全国各地に新鮮なもやしを届けることができます。

生産を支えているのは向上心豊かな従業員

コンピュータ制御による徹底した安全・衛生管理体制で安定的にもやしを生産出来るようになりました。最新のハイテクロジーを駆使していますが、やはり生産を支えているのは向上心豊かな従業員たちです。工場内の機械の中には、従業員のアイデアから作られたものもあり、自発的に様々な資格を取得して自分たちで出来る範囲を広げています。

現在販売量の約30%を占めているカット野菜も、従業員が実際に使って満足のいくものを生産しています。

「山都産業」
京都で創業して70余年。昭和63年に、京都市の吉祥院から現在の宇治市大久保町の工場へ移転してから約35年間、宇治でもやしを生産。



山都産業株式会社 代表取締役社長 兼 営業部長
安田 順治さん



もやしの
生産工程

約10日間、
豆からもやしを栽培。
密閉された空間で
温度や酸素濃度等を
精密機器で管理。

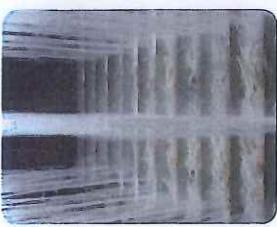


パックして完成!



ベルトコントローラーで運ばれます…

上からのシャワー水で
下のスリット部に根を押し込み、
精密スライドのカッターハサミで



洗浄
※環境に配慮し、作業水は循環させて使用

農家さんの旬の野菜おすすめレシピ



近畿で栽培している
宇治の野菜を
新鮮に味へなさい!



野菜ノムリ工
小川山農園の
政代さん
山
穂花ちゃん

キャベツとツナのスープ

| 材料(2人前) | |
|---------|-----------------------|
| ● 水 | 400㎖ |
| ● キャベツ | 1/4個 |
| ● にんじん | 1/4本 |
| ● ベーコン | 50g |
| ● リナ | 70g (水煮でもオイル漬けでも可) |
| 作り方 | |

- ① キャベツは一口大に切り、にんじんは5mm幅ぐらいいの半月切り、ベーコンを1cm幅に切る。
- ② 缶に水を入れ、沸騰したらキャベツと一緒にじんじんを入れる。ある程度、火が通つたらベーコンとツナを入れる。
- ③ 最後にコーンソメと塩を入れて、にんじんとキャベツが柔らかくなれば完成。お好みでブラックペッパーを入れる。



宇治市健康づくり推進課では「宇治野菜のレシピ集」を公開中!



レシピはこちる▼



山城マルシェ in JR宇治駅

JR宇治駅の南北通りで、新鮮で旬な地元農産物や加工品を直売
(年に5~6回開催。開催日程は市政だより等でお知らせ)。12月
12日開催分を取りました。

毎回利用しています。
新鮮なものを生産の方から直
接買えるので、気に入っています。



| | | |
|------------------------|--|--|
| 事業名 | 農業情報発信事業 | |
| 事業概要 | <p>農業関連の補助事業をまとめた「宇治市農業関連補助事業しおり」を作成し、農業者に向けて補助事業の周知を行う。また、補助事業の内容について、説明会を開催するとともに、イベント開催時や訪問時に個別説明を行う。その際、今後に向けた意見・要望の聞き取りも行う。</p> | |
| R5 実績 | <p>① 「令和5年度 宇治市農業関連補助事業しおり」の作成・配架 ⇒しおりを作成し、農林茶業課、宇治市内のJA京都やましろ3支店に配架</p> <p>② 説明会の開催(JA中宇治支店にて) ⇒補助事業の具体的な内容について、説明会を開催。</p> <p>令和5年6月23日 参加者：7名 令和5年7月19日 参加者：12名</p> <p>③ 個別説明の実施 ⇒イベント開催時や訪問時に、補助事業の具体的な内容について、個別に説明を実施。</p> <p>令和5年8月上旬～9月上旬 個別説明：16名</p> <p>→説明会等では補助事業の説明に加え、農業者の方々の意見・要望も聞き取った。</p> | |
| 事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・説明会等をきっかけに、補助事業の申請に結び付いた <ul style="list-style-type: none"> ○園芸作物用施設整備事業：パイプハウスのリースに対する補助申請 ○担い手づくり連携事業：JAが実施する販路拡大に関する講習会へ支援など ・農業者の意見・要望を令和6年度補助事業に活かすことができた <ul style="list-style-type: none"> ○環境循環型農業促進事業費 ○農業生産性等向上支援事業費 ○お茶摘みさん確保支援事業 など | |
| R6 進捗状況 (7.31時点) | <ul style="list-style-type: none"> ・農業者の方々に補助事業を広く利用してもらうため、令和6年4月17日にJA中宇治支店にて、説明会を実施(参加者：13名) ・より広く補助事業を知ってもらうため、HPで「令和6年度宇治市農業関連補助事業しおり」の公開を新たに実施 ・農業者の方々をさらに支援する施策に取り組めるよう、令和6年7月、8月に実施する地域計画の「協議の場」などで、農業者の方々に意見・要望の聞き取りを実施中 | |